

## 大分大学経済学部公開講座受講生募集中

本年度の経済学部主催による公開講座は9月29日から10月27日まで、5回にわたって実施されます。ZOOMによるオンライン講座です。

“旅をめぐる視点”というテーマで地域システム学科の5人の先生が交代で担当されます。興味のある方は下のリンクから直接大学にお申込みください。

<https://www.he.oita-u.ac.jp/blog/2021/08/23/2021ec-2/>

令和3年(2021年)度 大分大学経済学部公開講座

## 旅をめぐる視点

地球上のあらゆる場所に人類が暮らしているという事実は、私たちが古来、旅をする生き物だったことを端的に表しています。この講座では、旅という実践を様々な角度から読み解くことに焦点を当てます。旅先の風景や歴史の読み解き方、旅先の人びとが抱える問題、そして旅が人類にもたらしたものは何か、学んでいきましょう。

第1回	<b>9/29</b> 19:00~20:30	<b>モニュメントでたどるパリ</b> 安田 俊介 (准教授 地域システム学科)	パリの代表的なモニュメントを紹介しながら、19世紀後半から現在に至るパリの歴史と文化を概観します。
第2回	<b>10/6</b> 19:00~20:30	<b>英語の歴史を旅するイギリス</b> 矢野 英子 (准教授 地域システム学科)	英語の歴史を辿りながら、イギリスを旅しましょう。パース、ヨーク、ロンドン…英語がもっと楽しいものに!
第3回	<b>10/13</b> 19:00~20:30	<b>中国への旅 - 北京の故宮から瀋陽人の村へ</b> 包 (BAO) 聯群 (教授 地域システム学科)	満洲語話者を探して、北京から遼寧省・吉林省を経て、黒龍江省三家子 (lian boo) 村に至る、長い旅になります。
第4回	<b>10/20</b> 19:00~20:30	<b>“Zoom-in on Canada”</b> クリス・ホワイト (准教授 地域システム学科)	カナダ西海岸と内陸の名所を訪れ、カナダ英語の特徴と文化の独自性を学ぶバーチャルツアーに出かけます。
第5回	<b>10/27</b> 19:00~20:30	<b>アメリカ大陸への旅路</b> 久保田 亮 (准教授 地域システム学科)	アメリカ大陸、とりわけ米国アラスカ州への人びとの旅の痕跡について、歴史的に振り返ります。

**開催場所** ■本講座はオンライン講座(同時双方向型)です。  
大分大学の教育システム Moodle を利用したオンライン講座です。  
自宅などから、パソコン等でオンライン会議サービス「Zoom(ズーム)」を使用して受講していただきます。  
※オンライン講座の受講方法(ZOOMの接続方法等)については、申込締切後に受講決定通知と併せてご案内します。

**対象(定員)** 一般市民 **30**名程度

**受講料** **6,495**円

申込締切
 令和3年  
(2021年)
9/12
日

オンライン授業を受講していただくには、次の4つの条件を満たしている必要があります。

1. インターネット環境が整っていて(データ通信料は無制限が望ましい)、電子メールの送受信ができる。
2. 講義の時間帯にインターネットに接続して使用できるパソコンやタブレット端末がある(スマートフォンの使用は推奨しない)。
3. パソコンの基本操作ができる(文字入力・添付ファイルのダウンロード・インターネットの検索など)。
4. 受講に当たってのルール (<https://www.he.oita-u.ac.jp/open/>) を順守できる。

※講座開講まで実施するZoomの接続機器・動作確認(5~10分程度)に参加いただき、自宅などから実際に接続・動作を試していただく予定です。日程については、受講決定通知にてご連絡ください。

・ **申込みフォーム** <https://www.he.oita-u.ac.jp/2021ec/> からお申込みください。

・ 右記QRコードからもアクセスできます。

※申込みフォームから正しく送信された場合は、「申込完了通知」が自動で送信されます。「申込完了通知」が届かなかった場合は申込みが出来ていない可能性がありますので、下記問合せ先までご連絡ください。

・ **電子メールにて申込みの場合は**、必要事項(住所、氏名、性別、年齢、電話番号)をご記入の上、下記アドレス宛にお送りください。

QRコード  
QRコードは  
アンチローウェアの  
登録商標です。

**【申込み・問合せ先】** 大分大学学生支援部教育支援課 公開講座担当  
〒870-1192 大分市大字巨野原700番地 TEL:097-554-7641 メール:kyokikss@oita-u.ac.jp